

神宮外苑地区のまちづくり



創建当時の神宮外苑

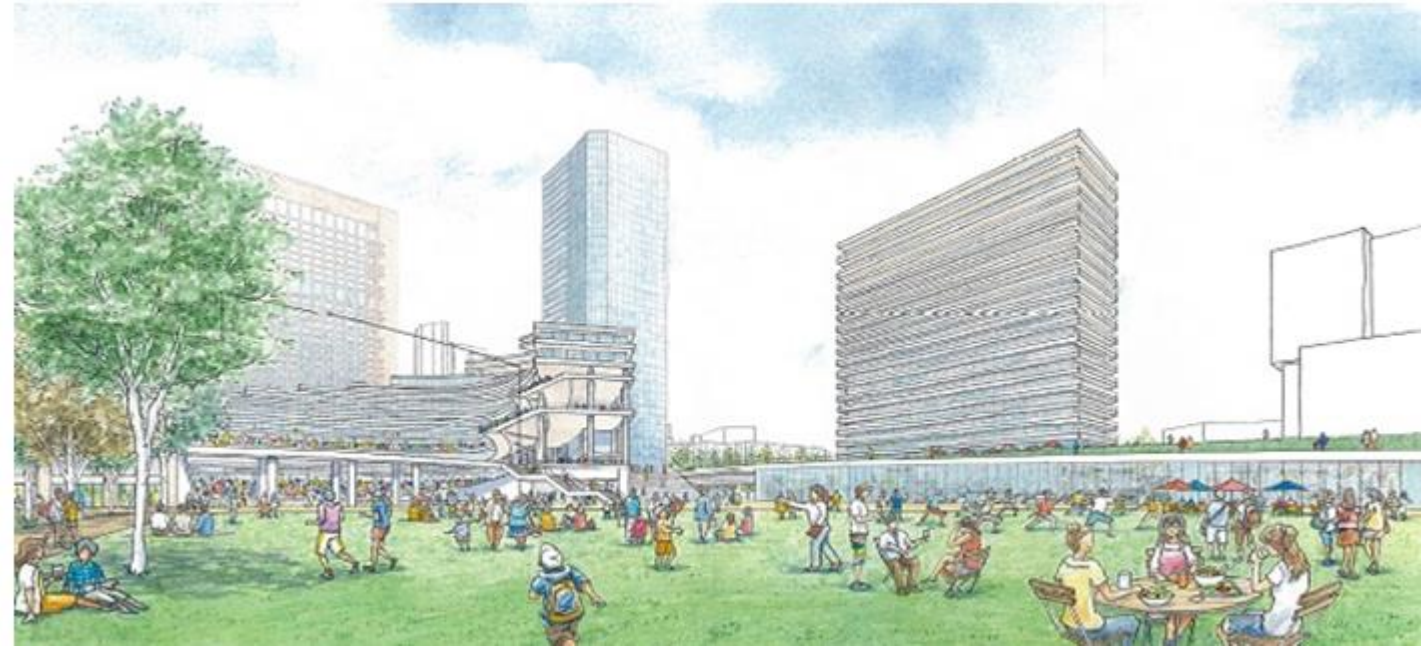


渋沢栄一翁
(出典：国立国会図書館)

誰もがスポーツに親しめる環境整備



緑豊かなスポーツの拠点



多目的に使える中央広場

歴史と文化の継承



4列のいちょう並木



創建時を基調にした前庭

事業者への要請

■要請日

令和4年5月26日（木曜日）

■要請先（事業者）

- ・三井不動産株式会社
- ・宗教法人明治神宮
- ・独立行政法人
日本スポーツ振興センター
- ・伊藤忠商事株式会社

■主な要請内容

- ①幅広い都民参画の取組
- ②既存樹木の保全
- ③情報発信
- ④子供の目線に立った取組

①幅広い都民参画の取組

外苑の成り立ちを踏まえ、再整備にあたっては、幅広い都民参画に取り組むこと。

【大正15年創建当時の神宮外苑】



渋沢栄一翁らの呼びかけにより国民からの献金、献木などで造営

②既存樹木の保全

既存樹木の状態を詳細に調査・
公表し、極力保存又は移植。

4列のいちよう並木の保全には
万全を期すこと。



③情報発信

都民の共感が得られるよう、具体的な整備計画や都民参画の取組などの詳細な情報をわかりやすく発信すること。

④子供の目線に立った取組

子供がスポーツやみどりに親しめる機会の創出、子供の安全安心に配慮した施設整備などに取り組むこと。

